

平成26年9月17日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

エアコン（室外機）（注意喚起の対象製品）に関する事故について

（詳細は次頁以降参照）

1. ガス機器・石油機器に関する事故
該当案件無し
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 5件
（うちエアコン（室外機）1件、デスクトップパソコン1件、
電気トースター1件、液晶ディスプレイモニター1件、扇風機1件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 2件
（うちキックスケートー1件、折りたたみテーブル1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

三洋電機株式会社が製造したエアコン（室外機）の注意喚起（管理番号A201400350）

①事象について

三洋電機株式会社が製造したエアコン（室外機）を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、長期使用（約40年）によって室外機のファンモーターのコンデンサが絶縁劣化し、内部短絡によって火災に至ったものと考えられます。

②使用者への注意喚起

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、再発防止を図るため、2010年（平成22年）5月21日より「長年ご使用のルームエアコンについてのお知らせとお願い」としてウェブサイトにて注意事項を掲載し、1976年（昭和51年）以前に製造したエアコンについて、今後、同様な事故が発生するおそれがあり、また、補修部品もないことから、修理対応が不可能であるため、対象製品について、直ちに使用の中止を呼び掛けています。

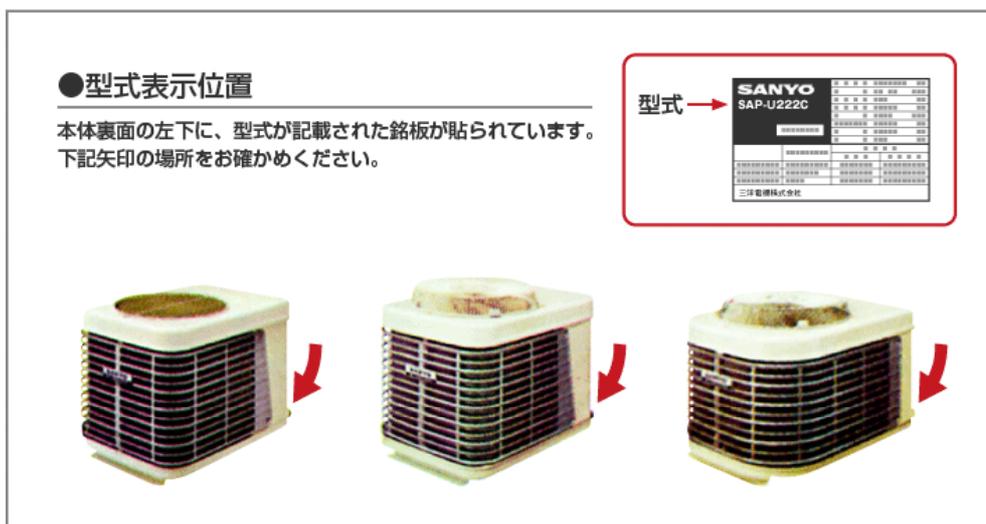
③対象製品：製品名、機種・型式、対象台数

製品名	機種・型式	対象台数
室外機	SAP-U191C、SAP-U222C、SAP-U191CN、SAP-U221CN、SAP-U221CZ、SAP-U221CA、SAP-U223CA、SAP-UE201C、SAP-UE221C、SAP-U332CA、SAP-U333CA	65,000
(参考) 室内機	SAP-W19K、SAP-W19KA、SAP-A19KN、SAP-A22KN、SAP-A22E、SAP-A22T※、SAP-A22F、SAP-W22K、SAP-W22F、SAP-B22F、SAP-W22E、SAP-B22KZ、SAP-W22KB、SAP-BE20K、SAP-BE22K、SAP-B33EA、SAP-B33F	

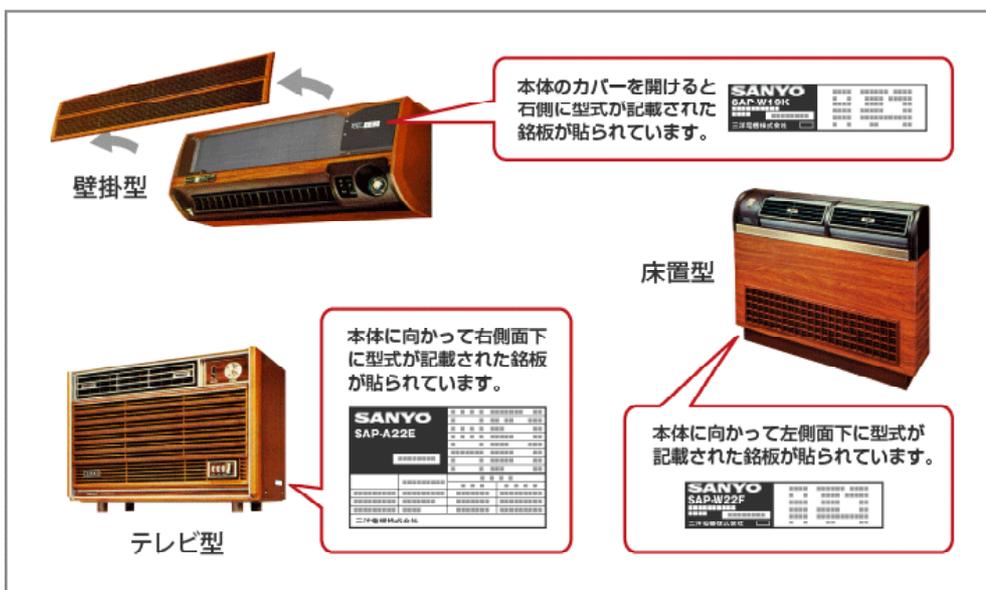
※SAP-A22Tは、1973年製造の機種
(2006年にも同一機種名がありますが、対象外)

<対象製品の的外観（イメージ）>

■対象機種 室外機のイメージ画像



【参考】室内機のイメージ画像



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちの方は、コンセントから電源プラグを抜き、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

三洋電機株式会社 エアコン相談室

電話番号：0120-34-0065

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/100521.html

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担 当 : 木原、後藤、清重
電 話 : 03-3507-9204 (直通)
F A X : 03-3507-9290

(三洋電機株式会社が製造したエアコン(室外機)の注意喚起につ
いての発表資料に関する問合せ先)

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担 当 : 水野、大塚 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別 紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

該当案件無し

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201400350	平成26年8月30日	平成26年9月11日	エアコン(室外機)	SAP-U191C	三洋電機株式会社	火災	当該製品を使用中、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。事故の原因は、現在、調査中であるが、長期使用(約40年)によって室外機のファンモーターのコンデンサが絶縁劣化し、内部短絡によって火災に至ったものと考えられる。	東京都	事業者は、平成22年5月21日から使用中止の呼び掛けを実施(特記事項参照)
A201400351	平成26年7月16日	平成26年9月11日	デスクトップパソコン	Cgear i5250/H585	ビットベイ株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	兵庫県	事業者が事故を認識したのは7月17日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し厳重注意
A201400352	平成26年7月28日	平成26年9月11日	電気トースター	CPT-50J2	株式会社三栄コーポレーション(現 コンエアージャパン合同会社が事業継承) (輸入事業者)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	東京都	事業者(事業継承先)が事故を認識したのは8月11日 報告書の提出期限を超過していることから、当該事業者に対し厳重注意
A201400353	平成26年9月4日	平成26年9月12日	液晶ディスプレイモニター	HP v216W	日本ヒューレット・パッカード株式会社 (輸入事業者)	火災 軽傷2名	当該製品を使用中、当該製品から発煙する火災が発生し、2名が軽傷を負った。現在、原因を調査中。	東京都	
A201400356	平成26年9月1日	平成26年9月12日	扇風機	F-GA301	パナソニック エコシステムズ株式会社 (輸入事業者)	火災	ビニールハウスで当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	茨城県	

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400354	平成26年5月5日	平成26年9月12日	キックスケーター	重傷1名	子供(7歳)が当該製品を使用中、転倒し、ハンドルの金属部が口に当たり負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	事業者が事故を認識したのは9月9日 9月4日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201400355	平成26年8月21日	平成26年9月12日	折りたたみテーブル	重傷1名	当該製品を移動させた際、天板が落ちてきたため手で支えたところ、金具部に指を挟み負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

デスクトップパソコン（管理番号：A201400351）



電気トースター（管理番号：A201400352）



液晶ディスプレイモニター（管理番号：A201400353）



扇風機（管理番号：A201400356）

